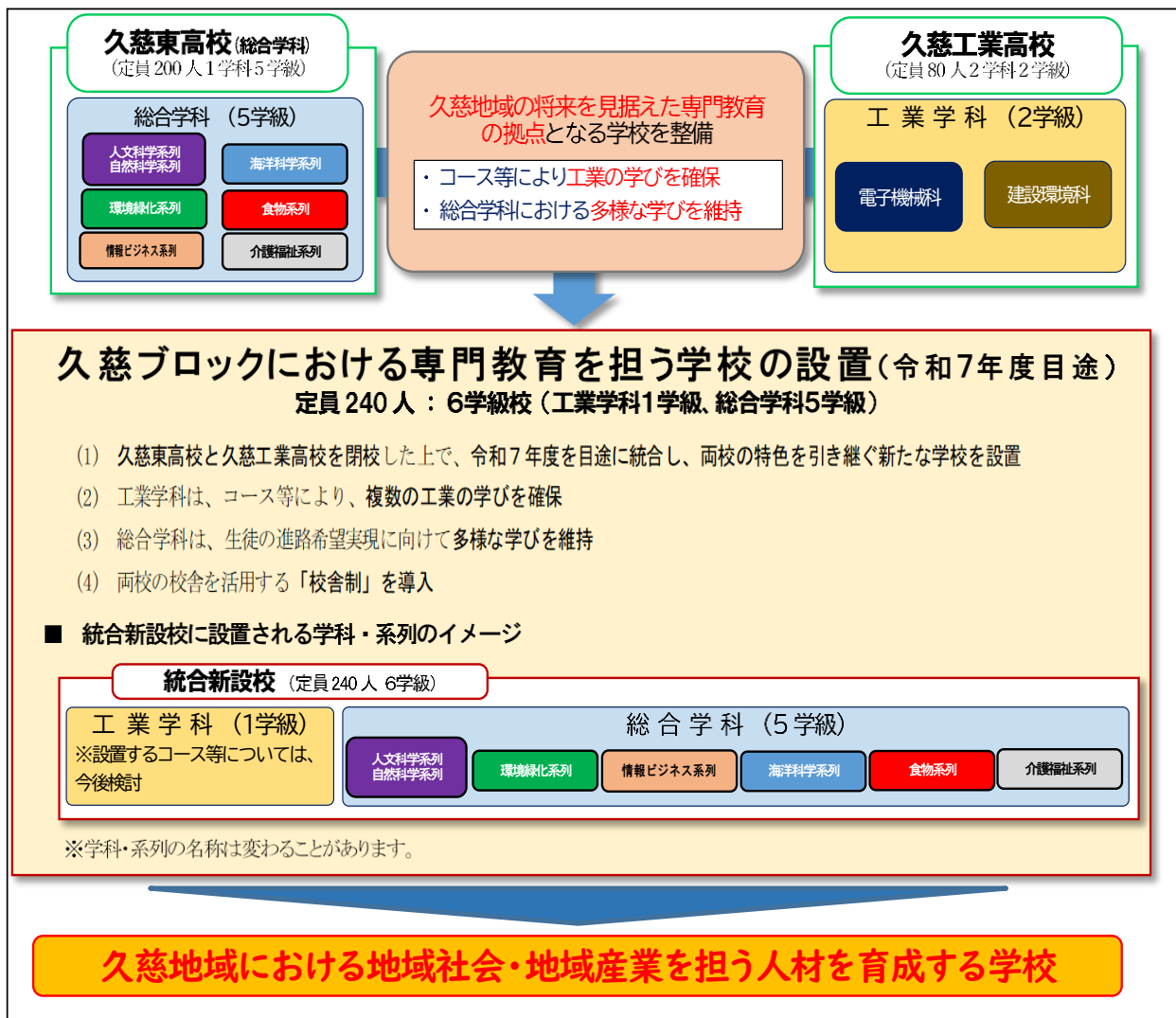


第2回久慈地区新設高等学校統合検討会議
令和5年8月28日

	久慈ブロックにおける統合の概要について	P 1
協議事項 1	校名案について	P 2～P 8
協議事項 2	校訓の決め方について（案）	P 9
協議事項 3	学校教育目標の方向性①について（案）	P 9
協議事項 4	スクール・ポリシーの方向性①について（案）	P 9～P 11
協議事項 5	学びの在り方①について（案）	P 12
協議事項 8	校章の決め方について（案）	P 13
協議事項 10	制服の決め方について（案）	P 14～15
	これまでの統合校における校名、校歌、校章等の選定方法	P 16

【参考】久慈ブロックにおける統合の概要について（県教委作成資料より抜粋）



協議事項 1

校名案について

(1) 過去の統合校における県教委への校名候補(案)の提案数

大船渡東高校(5案)、釜石商工高校(3案)、久慈東高校(6案)、宮古商工高校(3案)
盛岡地区新設校(4案)、県北地区新設校(4案)

(2) 工業学科と総合学科が併置された公立高校の例

令和4年度版全国総合学科高等学校長協会加盟校一覧(360校)によると、工業学科を設置している全日制公立高校は、以下の10校。

	校名	統合対象校
1	埼玉県立進修館高校(H17開校) (工業学科、総合学科)	行田進修館高校(普)、行田工業高(工)、 行田女子高校(普)
2	石川県立七尾東雲高校(H16開校) (工業学科、総合学科、演劇学科)	七尾農業高校(農)、七尾工業高校(工)、 七尾商業高校(商)、中島高校(普・演劇コ ース)
3	長野県佐久平総合技術高校(H27開校) (工業学科、総合学科、農業学科)	北佐久農業高校(農)、臼田高校(総)岩村 田高校(工)
4	静岡県立伊豆総合高校(H22開校) (工業学科、総合学科)	大仁高校(総)、修善寺工業高校(工)
5	兵庫県立豊岡総合高校(H15開校) (工業学科、総合学科)	豊岡南高校(普)、豊岡実業高校(工、商)
6	徳島県立阿南光高校(H30開校) (工業学科、総合学科)	新野高校(総)、阿南工業高校(工)
7	香川県立観音寺総合高校(H29開校) (工業学科、総合学科)	観音寺中央高校(総)、三豊工業高校(工)
8	佐賀県立嬉野高校(H30開校) (工業学科、総合学科)	嬉野高校(総)、塩田工業高校(工)
9	大分県立日出総合高校(H25開校) (工業学科、総合学科、農業学科)	日出暘谷高校(総)、山香農業高校(農)
10	鹿児島県立霧島高校(H20開校) (工業学科、総合学科)	牧園高校(普、商)、栗野工業高校(工)

[注] 統合対象校欄のカッコ内は設置学科を記載している。

(普)：普通科、(総)：総合学科、(工)：工業学科、(農)：農業学科、(商)：商業学科

[Aグループ]

1 グループ分けの考え方

- ・ 久慈地域の産業人材を育成する明るいイメージのものであること。
- ・ 市村を越えた統合のため、市村名や片方の市村に偏った内容が入っているものは除外した。

案	校名候補案 (ふりがな)	理由
1	望耀 (ぼうよう)	<ul style="list-style-type: none"> ・「耀」は、久慈の琥珀と野田のマリンローズの様に、地域の宝としていつまでも光耀いてほしいという願いを込めた。 ・「望」は、朝日の昇る太平洋を望み、広い視野を持ち、多様な学びを深め、次代の希望を担う人材を育成する期待を込めた。
2	望洋 (ぼうよう)	<ul style="list-style-type: none"> ・「望」は、「望」は、朝日の昇る太平洋を望み、広い視野を持ち、多様な学びを深め、次代の希望を担う人材を育成する期待を込めた。 ・「洋」は、広い太平洋を望み、広い教養と、豊かな心、健やかな身体を育む未来を担う人材育成を目指す高校となる期待を込めた。
3	北耀 (ほくよう)	<ul style="list-style-type: none"> ・「北」は、学校が沿岸北部の中心となって発展してほしいという期待を込めた。 ・「耀」は、久慈の琥珀と野田のマリンローズの様に、地域の宝としていつまでも耀いてほしいという願いを込めた。
4	北洋 (ほくよう)	<ul style="list-style-type: none"> ・「北」は、学校が沿岸北部の中心となって発展してほしいという期待を込めた。 ・「洋」は、広い太平洋を望み、広い教養と、豊かな心、健やかな身体を育む未来を担う人材育成を目指す高校となる期待を込めた。
5	翔北 (しょうほく)	<ul style="list-style-type: none"> ・「北」は、学校が沿岸北部の中心となって発展してほしいという期待を込めた。 ・「翔」は、明るい未来に向かって飛翔するという願いを込めた。
6	北海 (ほっかい)	<ul style="list-style-type: none"> ・「北」は、学校が沿岸北部の中心となって発展してほしいという期待を込めた。 ・「海」は、朝日の昇る太平洋を望み、広い視野を持ち、多様な学びを深め、次代の希望を担う人材を育成する期待を込めた。
7	海星 (かいせい)	<ul style="list-style-type: none"> ・「海」は、朝日の昇る太平洋を望み、広い視野を持ち、多様な学びを深め、次代の希望を担う人材を育成する期待を込めた。 ・「星」は、地域に明るい光を照らし続ける、未来を担う人材育成を目指す高校となる願いを込めた。
8	蒼翔 (そうしょう)	<ul style="list-style-type: none"> ・「蒼」は、広がる空や青い海をイメージし、広い視野を持ち、多様な学びを深め、次代の希望を担う人材を育成する期待を込めた。 ・「翔」は、明るい未来に向かって飛翔するという願いを込めた。
9	竣明 (しゅんめい)	<ul style="list-style-type: none"> ・「竣」は、広い太平洋の海の風を肌で感じ、広い教養と、豊かな心、健やかな身体を育む未来を担う人材育成を目指す高校となる期待を込めた。 ・「明」は、地域に明るい未来を担う人材育成を目指す高校となる願いを込めた。
10	魁星 (かいせい)	<ul style="list-style-type: none"> ・「魁」は、北斗七星の柄杓の部分の輝く第1から4星を、久慈東高校新設時の統合の様子を踏まえ、農林、水産、商業、工業の4つの統合校と見立てた。 ・「星」は、地域に明るい光を照らし続ける、未来を担う人材育成を目指す高校となる願いを込めた。
11	大陵 (たいりょう)	<ul style="list-style-type: none"> ・「大」は、古代で広い海を表していたことから、太平洋の意味を込めた。「陵」は、雄大な大自然の意味を込めた。 ・広い海や雄大な大自然がある地域で、広い教養と、豊かな心、健やかな身体を育む未来を担う人材育成を目指す高校となる期待を込めた。また、「たいりょう」と読み漁業の「大漁」の意味を込めた。
12	壮志 (そうし)	<ul style="list-style-type: none"> ・「壮」は、盛んな様子。深く根を張り、広く枝葉を茂らせ、様々な情報を得て極めていき、盛んな意志や大志を抱いてほしいという期待を込めた。

2 参考 Aグループと同様又は類似の校名例

	学校名	概要
望洋	市原望洋	千葉県にある私立の普通科
翔北	湯沢翔北	秋田県にある公立の普通科、工業、商業系の学科 (北翔大学 北海道にある私立の大学) (北翔支援学校 北海道になる公立の支援学校)
北海	北海	北海道にある私立の普通科
海星	海星 小名浜海星	三重県、長崎県にある私立の普通科 福島県にある公立の普通科、商業科、水産科
魁誠	福岡魁誠	福岡県になる公立の総合学科
北陽	千歳北陽 釧路北陽 久喜北陽	北海道にある公立の総合学科 北海道にある公立の総合学科 埼玉県にある公立の総合学科
翔洋	厚岸翔洋 翔洋学園 柏崎翔洋 知多翔洋 広島翔洋	北海道にある公立の普通科、水産、家庭系の学科、コース 茨城県にある私立の単位制、通信制 新潟県にある公立の普通科、中等教育学校 愛知県にある公立の総合学科 広島県にある私立の普通科、商業科

[B グループ]

1 グループ分けの考え方

- ・ 地域を表す名称である、「北三陸」「北リアス」「みちのく」「北」の文字が入っているものを選定した。
- ・ 市村を越えた統合だが、両校とも「久慈」の文字が入っているため、「久慈」の文字が入っているものを選定した。
- ・ 学びがわかるもの、「総合」、「実業」、「産業」、「技術」、「専門」、「工」、「総合工科」の文字が入っているものを選定した。多く使われている文字に次の意味を込めている。

「総合」 久慈東の総合学校の7系列の学び、久慈工業の工業に関する多様な学びを、地域社会に総合的に貢献する専門教育を担う学校に発展していく。

「実業」 農林、商業、水産の3校が統合した久慈東高校と、久慈工業高校が統合することにより、様々な産業に関する学びが1校に集結されることになり、より実践的な専門科目の学びを深めることができる。

「総合工科」両校の設置学科である総合学科と工業学科から、地域と共に未来を切り開く最先端技術と人間性を育てる学校になることを願って、両校の学びがわかる「総合工科」とした。

案	校名 (ふりがな)	理由
1	北三陸 (きたさんりく)	・ 校舎が久慈市と野田村に別れるため、「久慈」の文字は使わず、NHK 連続テレビ小説「あまちゃん」で久慈地域を示していた「北三陸」とした。
2	北三陸総合 (きたさんりくそうごう)	・ 現在再放送されている「あまちゃん」は今でもその魅力は色褪せず人の心を引き付けている。全国に北三陸の魅力を発信し、観光などにおいても多大な貢献のあったあまちゃんは久慈にとって特別な作品である。作品の中で登場した「北三陸」高校を校名にすることで、震災から復興を続ける地域の誇りや希望を、統合して新たな船出を迎える高校に託す。地域が盛り上がり活気づくと思う。
3	北三陸産業 (きたさんりくさんぎょう)	
4	北リアス総合 (きたりあすそうごう)	・ 県沿岸北部であることがわかり、久慈市と野田村の高校であることから、「久慈」の文字は使わず、久慈地域の学校と分かる名称とした。岩手県内初のカタカナを使用することで他の学校にはない魅力をPRすることもできる。
5	みちのく総合 (みちのくそうごう)	・ みちのくの総合的な高校という期待を込める。
6	久慈総合 (くじそうごう)	・ 久慈広域連合(1市1町2村)の「久慈」を使用する。
7	久慈北総合 (いわてきたそうごう)	・ 久慈地域は、岩手の北部に位置している。総合学科と工業学科を兼ね備える高校として、ふさわしい校名である。
8	久慈創合 (くじそうごう)	・ 「総合」を「創合」という文字で表現する。学びを創造することで、地域社会に貢献する人材を輩出する。
9	久慈リアス総合 (くじりあすそうごう)	・ 雄大な太平洋の三陸リアス式海岸をイメージする。
10	久慈総合技術 (くじそうごうぎじゅつ)	・ 普通科以外の総合的な技術を習得できる高校を表す。
11	久慈総合工科 (くじそうごうこうか)	・ 両校の設置学科である総合学科と工業学科から、地域と共に未来を切り開く最先端技術と人間性を育てる学校とする。
12	久慈総合未来 (くじそうごうみらい)	・ 未来志向の総合教育を通じて、生徒たちの展望を広げ、未来社会で活躍できる力を育むことを目指す。

		<ul style="list-style-type: none"> 総合的な学びを提供すると同時に自己実現を促し、先端技術や新たな価値観を取り入れた学習環境を提供する。 生徒たちは自らの可能性を広げ、未来に向けた学びを進めることで、豊かな未来を切り拓くことができる人間を目指す。
13	久慈実業（實業） （くじつぎょう）	<ul style="list-style-type: none"> 新設高等学校の統合後までの歴史及び統合後の科目に符合した校名である。
14	久慈実業専門 （くじつぎょうせんもん）	<ul style="list-style-type: none"> 総合学科と工業学科が統合することで、実際の生活に役立つ仕事の専門的な内容を学ぶ高等学校である。
15	久慈東工 （くじとうこう）	<ul style="list-style-type: none"> 久慈工業高校の「工」と久慈東高校の「東」を一文字ずつ組み合わせて、良き伝統を継承する意味を込めた校名とする。
16	久慈総工 （くじそうこう）	<ul style="list-style-type: none"> 両校の学びがわかる「総合」の「総」と、「工業」の「工」をつけ「総工」とする。
17	久慈総実 （くじそうじつ）	<ul style="list-style-type: none"> たくさんの実業科目が集まった学校であり、まさに総合的な実業高校である。
18	久慈東 （くじひがし）	<ul style="list-style-type: none"> 太陽の昇る方角である「東」は、岩手の未来を担う生徒たちの輝かしい未来を暗示する。これに、統合前の両校の所在地である久慈広域連合の「久慈」を冠する。

2 参考 Bグループと同様な校名の例

(1) 「実業高校」について

学校名	概要
鹿児島実業高校	<ul style="list-style-type: none"> 鹿児島にある私立の文理科、普通科、総合学科。総合学科には、進学や保育、情報、工業、土木など幅広いコースを設置。（実業高校という名称で、総合学科を設置しているのは鹿児島実業高校のみ）
弘前実業	<ul style="list-style-type: none"> 青森県にある公立、商業、家庭、体育に関する学科
白河実業高校	<ul style="list-style-type: none"> 福島県にある公立、農業科、機械科、電気科、電子科、情報ビジネス科

（他の公立実業高校は工業、農業、商業などの複数の専門学科を設置しているものが多数）

(2) 「実践高校」について

学校名	概要
八王子実践高校	いずれも東京都にある私立の普通科。公立高校では「実践」の付くものはない。
実践学園高校	

(3) 「総合工科高校」について

学校名	概要
総合工科高校	東京都にある公立。全日制の機械・自動車科、電気・情報デザイン科、建築・都市工学科の3学科（6分野）5学級及び、定時制の総合技術科1学科を設置。
愛知総合工科高校	理工科、機械加工科、機械制御科、電気科電子情報科、建設科、デザイン工学科の7学科、及び専攻科を設置。

[Cグループ]

1 グループ分けの考え方

- ・ Aグループを、学びがわかる校名となるように構成。

案	校名(案) (ふりがな)	理由
1	望耀実業 (ぼうようじつぎょう)	Aグループの校名候補案に、両校の学びがわかる「実業」をつけた。久慈東高校は、総合学科として、人文科学、自然科学、環境緑化、海洋科学、情報ビジネス、食物、介護福祉系列を、久慈工業高校は、工業学科として、電子機械科、建築環境科を備える。その学びを「実業」という言葉に込める。
2	望洋実業 (ぼうようじつぎょう)	
3	北耀実業 (ほくようじつぎょう)	
4	北洋実業 (ほくようじつぎょう)	
5	翔北実業 (しょうほくじつぎょう)	
6	北海実業 (ほっかいじつぎょう)	
7	海星実業 (かいせいじつぎょう)	
8	蒼翔実業 (そうしょうじつぎょう)	
9	竣明実業 (しゅんめいじつぎょう)	
10	魁星実業 (かいせいじつぎょう)	
11	大陵実業 (たいりょうじつぎょう)	
12	壮志実業 (そうしじつぎょう)	
1	望耀工科総合 (ぼうようこうかそうごう)	Aグループの校名候補案に、両校の学びがわかる「工科総合」をつけた。両校の設置学科である総合学科と工業学科から「工科総合」とした。全国的に見ると、工業高校は学科改編や統合により、工科高校への校名変更もみられる。「総合工科」の場合は、工業の学科を複数持つ工業高校と捉えることができるため、工業学科と総合学科を設置する学校という意味を込めて「工科総合」とする。
2	望洋工科総合 (ぼうようこうかそうごう)	
3	北耀工科総合 (ほくようこうかそうごう)	
4	北洋工科総合 (ほくようこうかそうごう)	
5	翔北工科総合 (しょうほくこうかそうごう)	
6	北海工科総合 (ほっかいこうかそうごう)	
7	海星工科総合 (かいせいこうかそうごう)	
8	蒼翔工科総合 (そうしょうこうかそうごう)	
9	竣明工科総合 (しゅんめいこうかそうごう)	
10	魁星工科総合 (かいせいこうかそうごう)	
11	大陵工科総合 (たいりょうこうかそうごう)	
12	壮志工科総合 (そうしこうかそうごう)	
1	望耀実践 (ぼうようじっせん)	Aグループの校名(案)に、専門的な学びを深めている点を考慮し、「実践」をつけた。全国的に「実践」とつく高校は少ないが、両校の多様な学びを表現する。
2	望洋実践 (ぼうようじっせん)	
3	北耀実践 (ほくようじっせん)	
4	北洋実践 (ほくようじっせん)	
5	翔北実践 (しょうほくじっせん)	
6	北海実践 (ほっかいじっせん)	
7	海星実践 (かいせいじっせん)	
8	蒼翔実践 (そうしょうじっせん)	
9	竣明実践 (しゅんめいじっせん)	
10	魁星実践 (かいせいじっせん)	
11	大陵実践 (たいりょうじっせん)	
12	壮志実践 (そうしじっせん)	

2 参考 Cグループと同様な校名の例

(1)「実業高校」について

学校名	概要
鹿児島実業高校（私立）	・鹿児島にある私立の文理科、普通科、総合学科。総合学科には、進学や保育、情報、工業、土木など幅広いコースを設置。 （実業高校という名称で、総合学科を設置しているのは鹿児島実業高校のみ）
弘前実業	・青森県にある公立、商業、家庭、体育に関する学科
白河実業高校	・福島県にある公立、農業科、機械科、電気科、電子科、情報ビジネス科

（他の公立実業高校は工業、農業、商業などの複数の専門学科を設置しているものが多数）

(2)「実践高校」について

学校名	概要
八王子実践高校	いずれも東京都にある私立の普通科。公立高校では「実践」の付くものはない。
実践学園高校	

(3)「総合工科高校」について

学校名	概要
総合工科高校	東京都にある公立。全日製の機械・自動車科、電気・情報デザイン科、建築・都市工学科の3学科（6分野）5学級及び、定時制の総合技術科1学科を設置。
愛知総合工科高校	理工科、機械加工科、機械制御科、電気科電子情報科、建設科、デザイン工学科の7学科、及び専攻科を設置。

協議事項 2

校訓の決め方について（案）

校訓と教育目標の関係性について

学校の目標には、「不易」と「流行」の部分があるが、校訓が「不易」の部分を担うことが一般的である。

また、校訓と学校教育目標は関係性が深いため、校訓策定は、学校教育目標の作成状況を踏まえながら進める。

協議事項 3

学校教育目標の方向性①について（案）

(1) 学校教育目標について

平成 28 年 12 月 21 日に示された、中央教育審議会「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について」（答申）では、以下のよう
な提言がなされている。

「こうした枠組みを踏まえ、教育課程全体を通じてどのような資質・能力の育成を目指すのかは、各学校の学校教育目標等として具体化されることになる。こうした学校教育目標等は、前述した「カリキュラム・マネジメント」の中心となるものである。学習指導要領等が、教育の根幹と時代の変化という「不易と流行」を踏まえて改善が図られるように、学校教育目標等についても、同様の視点から、学校や地域が作り上げてきた文化を受け継ぎつつ、子供たちや地域の変化を受け止めた不断の見直しや具体化が求められる。特に「学びに向かう力・人間性等」については、各学校が子供の姿や地域の実情を踏まえて、何をどのように重視するかなどの観点から明確化していくことが重要である。」

(2) 久慈地区統合新設校の姿について

- ア 久慈地域における地域社会・地域産業を担う人材を育成する学校
- イ 久慈地域の将来を見据えた専門教育の拠点となる学校

(3) 学習指導要領（平成 30 年告知）に示されている基本方針について

ア 三つの柱

(ア) 生きて働く「知識・技能」の習得

(イ) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成

(ウ) 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養その他改訂の背景や学校に求められること

イ その他特筆すべき内容

(ア) 選挙権年齢が引き下げられ、2022 年度からは成年年齢が 18 歳へと引き下げられる。

(イ) 急速な社会の変化の中で、一人一人の生徒が自分のよさや可能性を認識できる自己肯定感を育み、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが、これからの学校には求められる。

協議事項 4

スクール・ポリシーの方向性①について（案）

(1) 久慈東高等学校のスクール・ポリシー

次ページ

(2) 久慈工業高等学校のスクール・ポリシー

次ページ

【魅力化協働パートナー】

関係企業・関係機関等との連携

【久慈東高等学校教育目標】

- 1 個性を伸ばし、創造的な人間を育成する。
- 2 心身ともに調和がとれ、自己実現を目指す人間を育成する。
- 3 地域の伝統・文化を尊重し、地域の発展に寄与する人間を育成する。

【特色ある教育課程(探究)】

郷土料理伝承会・県北チキン産業出前講座
介護現場実習・販売実習・明日の浜人養成塾

【久慈東高等学校スクーラー・ポリシー】

【グラデュエーション・ポリシー】

- ・主体的に判断して行動し、目標に向けて努力し続ける力を育成します。
- ・自らの課題を見出し、解決する力を育成します。
- ・他者を尊重し、他者と協働して物事に取り組む力を育成します。
- ・地域の課題に目を向け、地域貢献に意欲的に取り組む力を育成します。

【カリキュラム・ポリシー】

- ・確かな学力を身に付けることを目指し、主体的・対話的で深い学びにより、基礎学力の定着に取り組みます。
- ・1年次の「産業社会と人間」において、自己理解と自己の進路について考える学習を行います。
- ・「総合的な探究の時間」の活動を通して、様々な課題と向き合い、地域理解や地域貢献等体験的な学びを行います。
- ・各系列において、地域と協働した実践的な学びを行います。
- ・系列の特徴を踏まえた専門的な学びと多様な選択科目により、それぞれの将来の進路に合わせた学びを行います。

【アドミッション・ポリシー】

- ・学業や部活動に「がんばろう！」と意欲をもつ生徒
- ・自分の進路を真剣に考え、進路実現に向けて努力を継続できる生徒
- ・他者を思いやる優しさを持った生徒
- ・ルールを守り、落ち着いた学校生活を送ることができる生徒
- ・地域のことに関わる意欲をもつ生徒

【各系列のグラデュエーション・ポリシー】

- 《人文科学系列・自然科学系列》
多様な進路希望への対応・大学等へ進学する生徒に必要な確かな学力の育成
- 《環境緑化系列》
農林業の知識と技術で地域や社会の課題を解決する力を育成
- 《海洋科学系列》
海洋、水産の学びを通して、水産業の担い手としての課題を解決する力の育成
- 《食物系列》
調理師に求められる職業人としての必要な豊かな人間性と、調理師に求められる社会的使命を果たす力の育成
- 《介護福祉系列》
専門的な授業と現場実習を通して、体系的・系統的に理解し技術を身に付け、課題を発見し解決する力の育成
- 《情報ビジネス系列》
ビジネスにおける「分析力」「計算力」「コミュニケーション力」等を身に付け、地域貢献の姿勢と経済社会の発展に寄与する力の育成

【各系列のカリキュラム・ポリシー】

- 《人文科学系列・自然科学系列》
主体的・対話的で深い学びを実践し、大学等進学するために必要な、確かな学力を身に付けさせる指導の充実
- 《環境緑化系列》
地域の農林業や関連機関との連携・交流を通じた実践的な活動を取り入れ、学びの充実
- 《海洋科学系列》
地域と協働した体験的な学びを通して、地元水産業を理解しながら、生徒の興味・関心や課題発見に基づき学習
- 《食物系列》
理論に基づいた実験実習を通して、基礎的・基本的な知識と技術を身に付ける学習
・外部機関と連携した実践的な学びと食文化の継承
- 《介護福祉系列》
介護に関する基本的な技術を体験的に学習
・実務者研修を履修し将来の国家資格取得に向けて学習
- 《情報ビジネス系列》
地域社会と連携を図り、「販売実習」をはじめとした体験的・実践的な学びと、ICTを有効に活用したよる主体的・対話的で深い学びの推進

【各系列のアドミッション・ポリシー】

- 《人文科学系列・自然科学系列》
大学等への進学に対し強い意志をもち、地域に貢献する意欲をもつ生徒
- 《環境緑化系列》
地域の農業や林業に関心があり、体験的・実践的な学習活動に意欲のある生徒
- 《海洋科学系列》
海や自然を愛し、積極的に海洋水産を学ぶ意欲のある生徒
- 《食物系列》
「食」について広い視野と科学的視点で捉え、学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 《介護福祉系列》
介護・福祉分野への就職や進学を目指す生徒
- 《情報ビジネス系列》
「商業」に関する科目に興味・関心をもち、意欲的に課題等に取り組む生徒

岩手県立久慈工業高等学校 特色化・魅力化・ビジョン



1 学校教育目標

- 目指す学校像 「生徒の輝く姿が見える楽しい学校」
- 校訓 「敬愛礼節 協調団結 技術錬磨 積極実践 至誠責任」
- 教育目標 アイ 技術、技能を尊重し、勤労を貴ぶ人間の育成
ウ 豊かな教養を育み、創造力豊かな人間の育成
エ 心身ともに健康で、自他を敬愛する人間の育成

2 「三つの方針（スクール・ポリシー）」

○グラデュエーション・ポリシー

- ・郷土に愛着と誇りを持って、地域を正しく理解し、主体的に地域の発展に貢献できる力を育成します。
- ・工業の各分野の専門的な知識と技術・技能を身に付け、地域産業の中核を担うための力を育成します。
- ・ものづくりを通して他者と協働しながら課題を解決し、新しい付加価値を創造する力を育成します。
- ・多様性を尊重するとともに、SDGsや国内外の異なる文化への理解を深められる力を育成します。
- ・コミュニケーションや情報モラル、プレゼンテーションなど、社会人としての基礎能力を育成します。

○カリキュラム・ポリシー

- ・地域の産業振興に取り組む機関・団体等との連携による学習を通して、伝統産業や地域産業を理解する取組を行います。
- ・実践的・体験的な学習活動や職業資格の取得、競技会への出場を通じて、学ぶ意欲を高める取組を行います。
- ・工業の専門科目の学習により身に付けた知識・技術を活用して、地域課題の解決を図る学習の取組を行います。
- ・地域の自治体や大学等との連携による学習を通して、共通科目の学習の深化を図る取組を行います。
- ・インターンシップや企業見学、課題研究の成果発表等のキャリア教育を通じて、キャリア発達を促す取組を行います。

4 特色ある教育課程（探究）

○具体的な内容

- ・地域の自治体及び産業振興に取り組む機関・団体と連携・協働し、地域資源等の活用も図ることによって、地域や地域産業の抱える課題の解決に向けて、実践的・探究的な学びを推進する。

○アドミッション・ポリシー

- ・工業の内容に興味・関心があり、地域や社会の発展に貢献したい。
- ・将来の夢の実現に向けて、ものづくりについて意欲的に学びたい。
- ・仲間とともに協力して、地域課題の解決に積極的に取り組みたい。

3 連携先（魅力化協働パートナー）

- (1) 野田村未来づくり推進課 課長
- (2) 野田村教育委員会 教育長
- (3) 野田村教育委員会 教育次長
- (4) 県北ものづくり産業ネットワーク副代表
- (5) 県北ものづくり産業ネットワークコーディネーター
- (6) 岩手県建設業協会久慈支部 支部長

協議事項 5

学びの在り方①について（案）

学びの交流の具体例

授業・行事等	内容
総合的な探究の時間 総合実習 課題研究 等	<ul style="list-style-type: none"> ・両校舎、実習施設を活用し、農業、工業、商業、家庭、福祉等、様々な分野の体験的な学習 ・発表会の合同開催 ・農業と工業、水産と工業、商業と工業等、両校の学びを活かした研究テーマの設定 等
文化祭	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会の交流 ・両校舎のブース設置 等
地域との交流	<ul style="list-style-type: none"> ・地元で働く方々を、少人数グループ講話会の講師として依頼 ・地域の行事への参加 ・小学生向け「夏休み工作教室」の開催 等

協議事項 8

校章の決め方について（案）

岩手県立久慈地区新設高等学校（仮称）校章募集要項（案）

久慈地区新設高等学校統合検討会議

現在の久慈東高等学校と久慈工業高等学校が統合し、令和7年4月から総合学科と工業学科を設置する岩手県立久慈地区新設高等学校（仮称）として生まれ変わります。

この新しい高等学校にふさわしい校章を募集しますので、下記のとおり御応募ください。なお、応募いただいた校章は、統合検討会議において校章を決定する際の参考とさせていただきます。

また、採用の際はデザインの変更が伴うことがありますので御了承ください。

記

- 1 募集期間 令和5年 月 日（ ）～ 月 日（ ）
- 2 応募先 久慈地区新設高等学校統合検討会議事務局（学級担任を通じて応募してください）
- 3 応募方法 下の枠内に校章を記入してください。また、その校章の由来についても記入してください。別紙に記入し、この用紙を添付しての提出も可能です。
- 4 応募内容

校章	
校章の 由来	

5 応募者

学校名	高等学校	学年組	年 組 番
氏名 (保護者 氏名)			

※保護者の方は、お子様が在籍する高校名・学年組を記入してください。

協議事項 10

制服の決め方について（案）

現在の両校の制服について

(1) 取扱業者

久慈東高等学校

販売業者 ファミリーファッションまるこ、ヨシウ洋品店
製造会社 カンコー

久慈工業高等学校

販売業者 制服：沢口呉服店、(株) 徳屋 ベルト：(株) 金谷
製造会社 制服：岩手繊維 (株) ベルト：(株) 金谷

(2) 久慈東高等学校と久慈工業高等学校の制服価格比較表（単位円、税込み）

	久慈東高等学校		久慈工業高等学校	
	男子	女子	男子	女子
制服一式 必ず購入	51,420	59,840	69,000	67,500～ 77,700
夏用 希望購入	19,140	26,730	—	スラックス 21,780
冬用 希望購入	15,840	8,580	—	学校指定ベルト 1,750



久慈東高等学校



久慈工業高等学校

(3) 久慈東高等学校 制服価格表内訳

			種類 (品名)	販売価格 (税込)
男子	冬服	必ず購入	ブレザー	¥29,920
			ツータックスラックス	¥15,180
			長袖カッターシャツ	¥4,840
			ネクタイ	¥2,200
	冬服	希望購入	ニットベスト	¥7,260
			セーター	¥8,580
	夏服		ツータックスラックス	¥14,520
半袖カッターシャツ			¥4,620	
女子	冬服	必ず購入	ブレザー	¥29,260
			16本車襷スカート スラックス	¥15,840 ¥14,740
			※両方でも一方のみでも可 長袖カッターシャツ	¥4,840
			リボン(スカート用) ネクタイ(スラックス用)	¥1,540
			※リボンをスラックスに使用 することは可	¥2,200
			ニットベスト	¥7,260
			ハイソックス (式典用)	¥1,100
	冬服	希望購入	セーター	¥8,580
	夏服		16本車襷スカート	¥15,180
			半袖カッターシャツ	¥4,620
			ニットベスト	¥6,930

- ・ 制服・ワイシャツは、すべて指定の校章刺しゅう入り。
- ・ 制服は、原則冬服でご準備ください。併せて夏服も希望の種類を購入できる。
- ・ ブレザーの襟には校章バッジを付ける。
- ・ 指定のハイソックスは式典用として使用する。通常日は、指定品の長さ・色等に類似した市販品を着用することは認める。

(4) 久慈工業高等学校 制服価格表内訳

			種類 (品名)	販売価格 (税込)
男子	制服一式	必ず購入	制服上下	¥69,000
			替えズボン	
			半そで開襟シャツ2	
			バッジセット	
			学校指定ベルト	
女子	制服一式	必ず購入	ブレザー	¥67,500 ～ ¥77,700 (スカートサイズ・ヒダ 数による)
			ベスト	
			スカートまたはスラックス	
			ネクタイ	
			バッチセット	
		希望購入	スラックス	¥21,780
			学校指定ベルト	¥1,750

これまでの統合校における校名、校歌、校章等の選定方法

新校名	校名	校歌	校章	制服
花北青雲高校	整備検討委員会	旧花北商業高校	生徒から	旧花北商業高校
紫波総合高校	整備検討委員会	旧紫波高校	旧紫波高校	旧紫波高校
北上翔南高校	一般公募	旧黒沢尻南高校	一般公募	小委員会
一関第二高校	整備検討委員会	旧一関第二高校	一般公募	小委員会 PTA・職員・生徒
久慈東高校	一般公募	作詞者を指定	一般公募	小委員会 中学生へのアンケート
大東高校	整備検討委員会	旧大東高校	盛岡工業高校デザイン科作成依頼	小委員会 中学生へのアンケート
千厩高校	整備検討委員会	一般公募 (同窓生)	一般公募	小委員会 中学生へのアンケート
花巻北高校	整備検討委員会	旧花巻北高校	旧花巻北高校	旧花巻北高校
水沢高校	整備検討委員会	旧水沢高校	旧水沢高校	旧水沢高校
高田高校	整備検討委員会	旧高田高校	旧高田高校	小委員会 生徒・保護者・職員 アンケート
大船渡東高校	一般公募	一般公募	一般公募	小委員会
釜石高校	整備検討委員会	旧釜石南高校 (旧釜石高校)	作者を指定	旧釜石南高校 (一部 変更)
岩谷堂高校	一般公募	旧岩谷堂高校	一般公募	小委員会
釜石商工高校	一般公募	作詞・作曲者を 指定 (地元の方)	一般公募	小委員会 中学生・保護者・職員 へのアンケート
宮古商工高校	一般公募	旧宮古工業高校 (歌詞の一部を 変更)	旧宮古商業高校 (一部変更)	男子は旧宮古工業、 女子は旧宮古商業 (一部変更)
盛岡地区統合 校 予定	一般公募	作詞・作曲者を 指定	生徒からデザイン 案募集	中学生、中学生の保 護者、在校生、職員 にアンケート
県北地区統合 校 予定	一般公募	作詞・作曲者を 指定	生徒からデザイン 案募集	中学生、中学生の保 護者、在校生、職員 にアンケート